

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 1 月 20 日

上場会社名 HOYA株式会社

（コード番号：7741 東証第 1 部）

（URL：<http://www.hoya.co.jp>）

代表者 代表執行役 CEO 鈴木 洋

問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有

17 年 3 月期第 3 四半期比：連結（新規）6 社、（除外）- 社、持分法（新規）- 社、（除外）- 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 10 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

[注：記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。]

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
18 年 3 月期第 3 四半期	87,286 (12.2)	27,257 (25.9)	27,162 (21.7)
17 年 3 月期第 3 四半期	77,786 (13.2)	21,652 (22.5)	22,314 (30.6)
（参考）17 年 3 月期	308,172 (13.5)	84,920 (24.6)	89,525 (34.5)

	四半期（当期）純利益	1 株当たり 四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期（当期）純利益
18 年 3 月期第 3 四半期	20,120 (24.8)	46 円 20 銭	46 円 01 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	16,123 (54.7)	144 円 82 銭	144 円 48 銭
（参考）17 年 3 月期	64,135 (62.2)	578 円 84 銭	577 円 52 銭

（注）売上高、営業利益等における（ ）内は、対前年同期比増減率（％）。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
18 年 3 月期第 3 四半期	356,966	259,926	72.8%	604 円 09 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	329,739	260,157	78.9%	2,336 円 53 銭
（参考）17 年 3 月期	351,482	277,889	79.1%	2,494 円 37 銭

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
18 年 3 月期第 3 四半期	17,024	19,719	56,765	74,458
17 年 3 月期第 3 四半期	12,602	10,284	6,537	90,925
（参考）17 年 3 月期	76,000	35,524	11,692	112,874

3. 平成 18 年 3 月期 第 4 四半期の連結業績予想（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日） [単位：百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
18 年 3 月期第 4 四半期	84,976	23,448	24,399	17,895	40 円 52 銭
17 年 3 月期第 4 四半期	76,938	19,138	20,440	15,118	135 円 18 銭

1. 平成 17 年 7 月 20 日開催の取締役会の決議に基づき、平成 17 年 11 月 15 日付をもって当社普通株式 1 株につき 4 株の割合による株式の分割を行いました。そのため上記の 1 株当たり情報（当期純利益、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益および 1 株当たり株主資本）は、当該株式分割が当期においては当期首に行なわれたものとして算出しております。また前年同期及び前期の実績につきましては遡及修正を行っておりません。

2. 本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の当社の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

1 . 当第3 四半期の経営成績

全般の状況

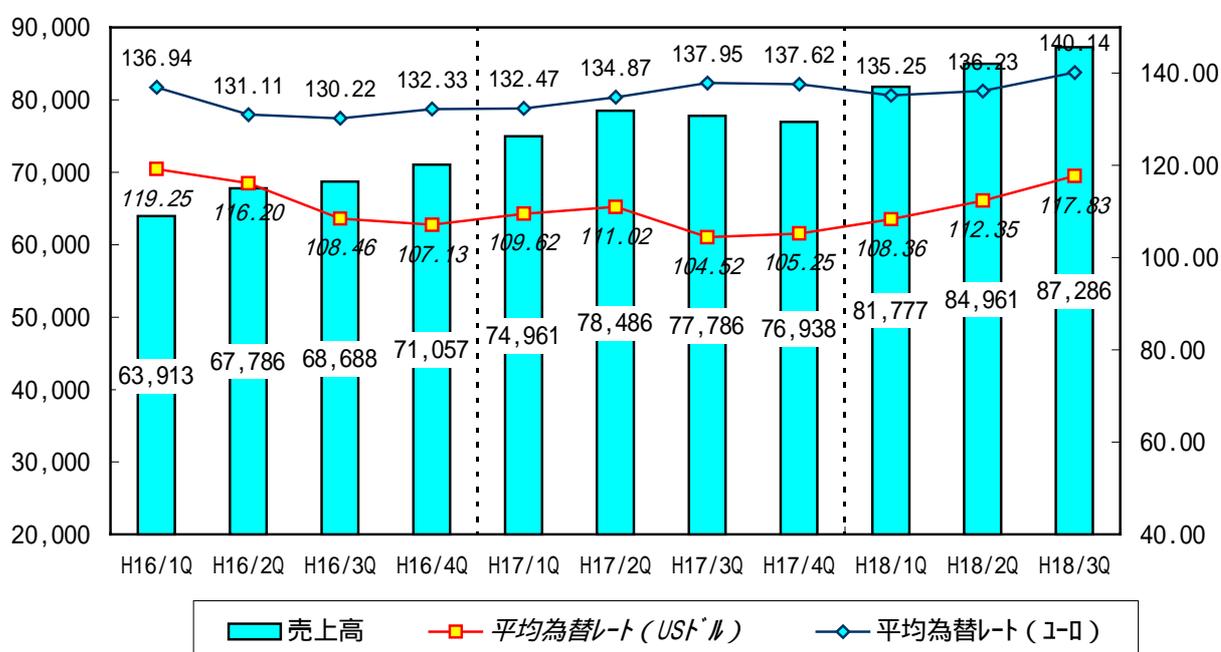
・売上高	:	872 億 8千6百万円	(前年同期比、	12.2 %増)
・営業利益	:	272 億 5千7百万円	(同、	25.9 %増)
・経常利益	:	271 億 6千2百万円	(同、	21.7 %増)
・四半期純利益	:	201 億 2千万円	(同、	24.8 %増)
・ 1 株当たり四半期純利益	:	46.20 円		

- ・ 当四半期は、デジタル家電関連製品の在庫調整が進み、将来の市場拡大へ向けて企業の生産・投資の計画も活発で、個人消費にも明るさが出てまいりました。国内株式市場も個人投資家の市場参加の拡大を背景に好況を呈してまいりました。

- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてU S ドルは12.7%、ユーロは1.6%、タイ・バーツは9.5%のそれぞれ円安となりました。

- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門では、全般に顧客の積極的な生産能力の増強と新製品の開発が盛んで、高精度製品の需要が継続しました。ビジョンケア部門では、メガネレンズの国内市場、海外市場ともに堅調な伸びを示しました。ヘルスケア部門では高機能製品が好調に推移しました。その結果、当四半期の連結売上高は872億8千6百万円と、前年同期に比べて12.2%の増収となり、四半期ベースの過去最高を更新しました。

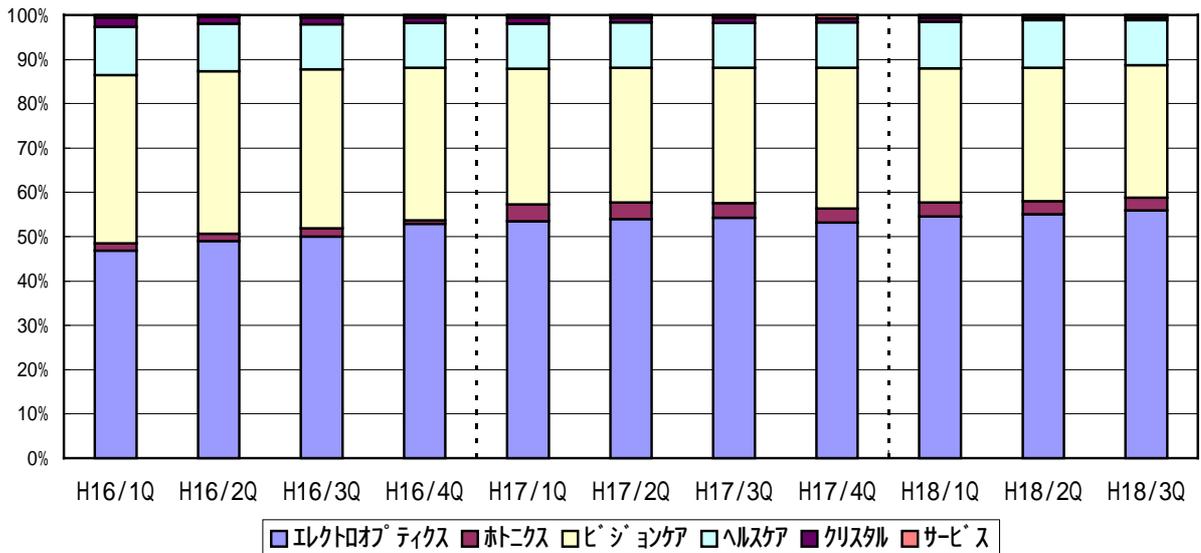
売上高 (単位 : 百万円) と平均為替レート (円 / U S ドル・ユーロ) の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

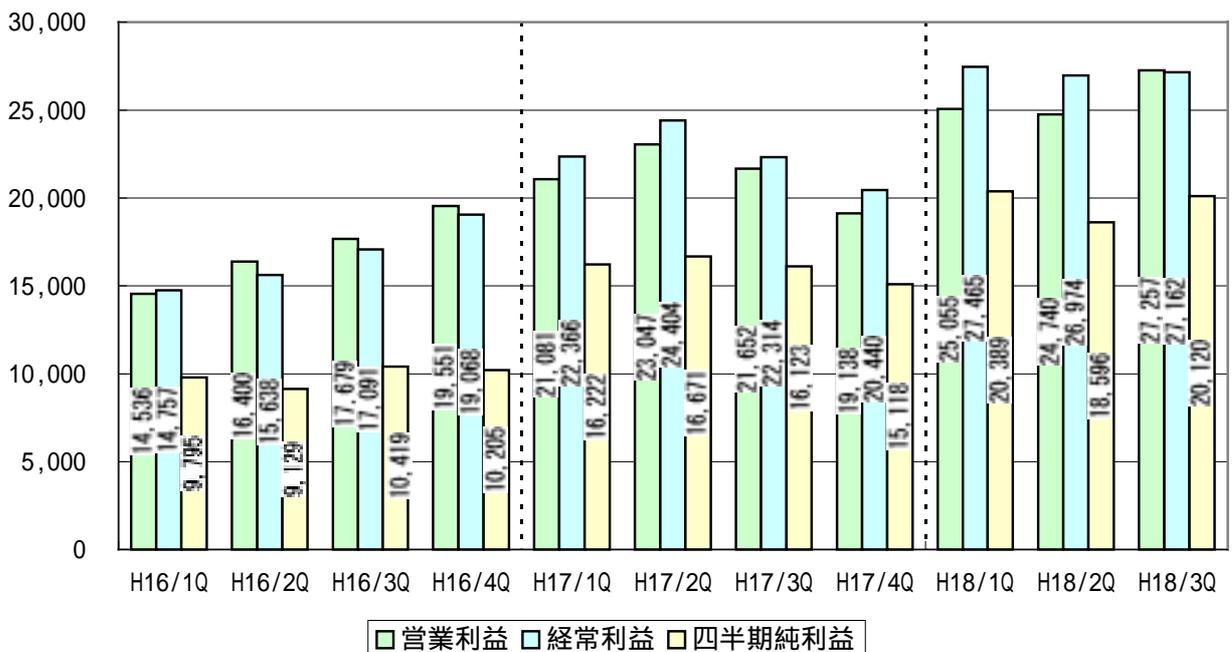
例 : 「 H18 / 3 Q 」 は、平成 18 年 3 月期の第 3 四半期 (当第 3 四半期 : 平成 17 年 10 月 1 日 ~ 同 12 月 31 日) を、同様に「 H17 / 3 Q 」 は、平成 17 年 3 月期の第 3 四半期 (前第 3 四半期 : 平成 16 年 10 月 1 日 ~ 同 12 月 31 日) を意味します。

部門別売上高構成比の四半期別推移



- 当四半期は、エレクトロオプティクス部門で高精度製品の受注が根強く、主力の工場はフル生産を続け、アイケア分野でも高付加価値製品の販売拡大によりともに増益となりました。グループ全体で前年同期に比べ、営業利益は25.9%、経常利益は21.7%、四半期純利益は24.8%のそれぞれ増益となり、営業利益は四半期ベースでの過去最高を更新しました。
- 1株当たり四半期純利益は46円20銭となりました。なお当社では、平成17年7月20日開催の取締役会の決議に基づき、平成17年11月15日付をもって当社普通株式1株につき4株の割合による株式の分割を行ないました。詳細は、後述の注記をご参照ください。

利益状況の四半期別推移 (単位：百万円)



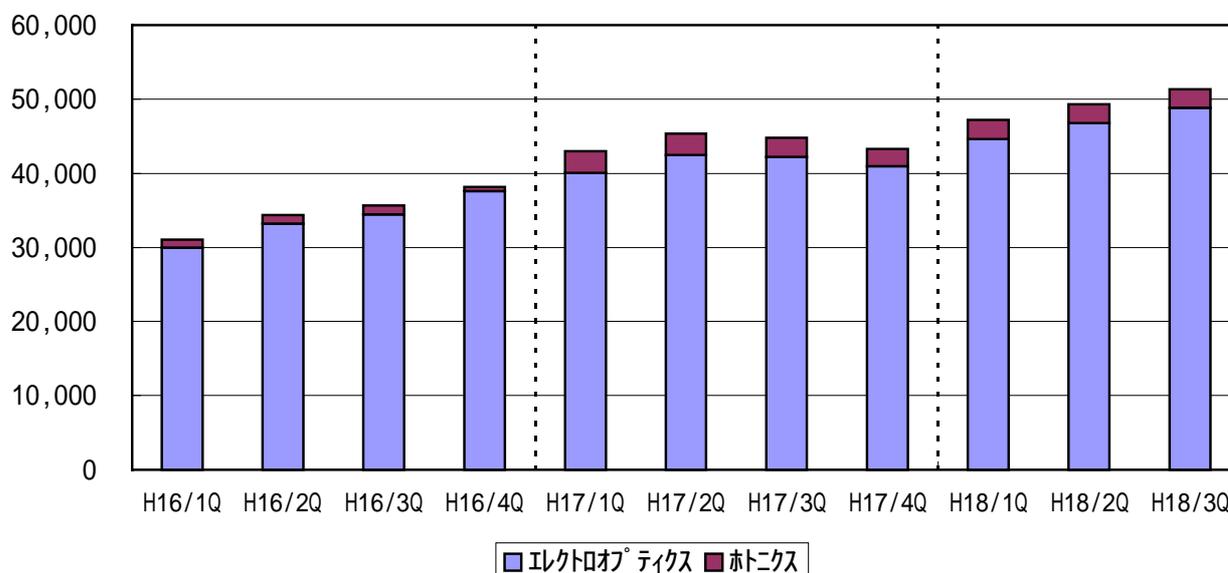
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 512 億 9千3百万円 (前年同期比、14.6 %増)

エレクトロ-optics 売上高 : 488 億 4千2百万円 (前年同期比、15.7 %増)

ホトニクス 売上高 : 24 億 5千1百万円 (前年同期比、4.2 %減)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロ-optics

- ・半導体製造用のマスクブランクスは、位相シフトマスク用ブランクス等、高精度品の受注が増加し、前年同期に比べ売上は増加しました。
- ・半導体製造用のフォトマスクは、65nm (ナメトル) クラス等の最先端品の受注、および海外向け売上は好調でしたが、前年同期に普及品クラスの特別な受注増があったため、売上は前年同期に比べて減少しました。液晶用大型マスクは、液晶パネルメーカー各社の新規ラインの立ち上げ需要が活発になり、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、これまで急成長をしてきた携帯音楽プレイヤー向けの小径サイズが、他の記録媒体の採用で需要が減少しましたが、ノートパソコンの販売が拡大を続けたため、2.5インチサイズは好調に推移し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・光学レンズは、デジタルカメラ等の市場は徐々に回復してまいりましたものの、大きな伸びは見られませんでした。当社ではカメラ付き携帯電話向け等、新しい用途向けの出荷を開始し、また製品の高付加価値化戦略を推し進め、全体として売上は前年同期に比べて増加しました。

ホトニクス

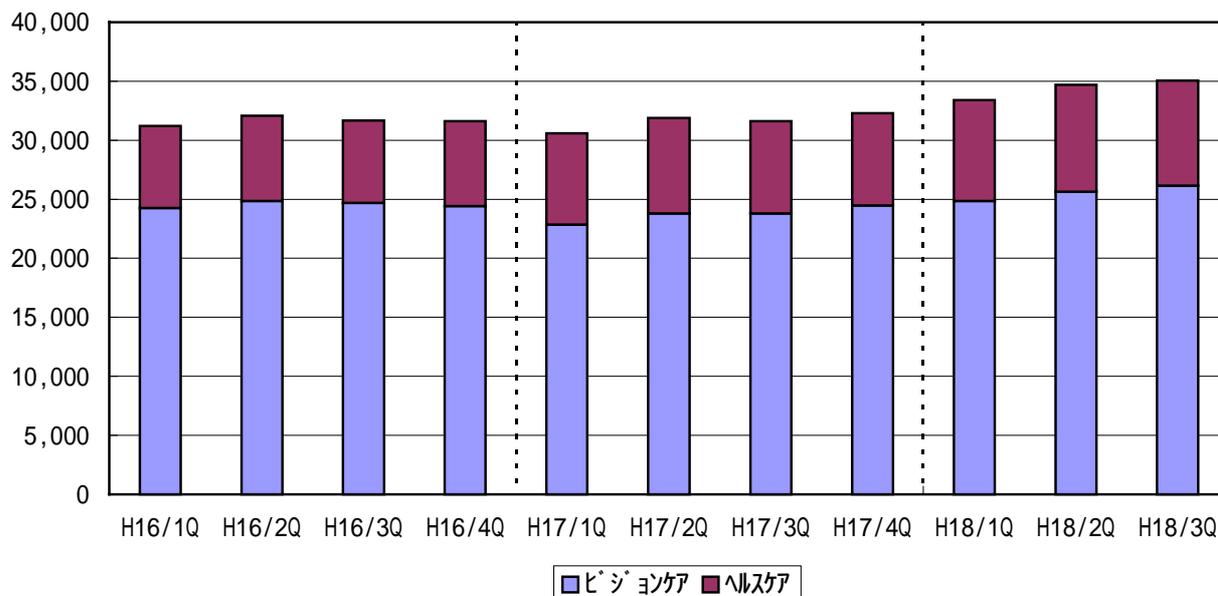
- ・当部門は各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス等を扱っております。前第1四半期の売上的大幅な増加は、事業再編のためのグループ内における事業の移管によるものであります。

(2) アイケア分野 売上高 : 350 億 7千万円 (前年同期比、10.9 %増)

ビジョンケア 売上高 : 261 億 5千5百万円 (前年同期比、9.9 %増)

ヘルスケア 売上高 : 89 億 1千6百万円 (前年同期比、14.2 %増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は、緩やかな回復傾向が継続しており、当社では、低価格帯では依然厳しい価格競争があるものの、新製品の市場投入と累進レンズを中心とした製品の高付加価値化により高価格帯で成長し、全体の売上は前年同期に比べほぼ同レベルとなりました。
- ・メガネレンズの海外市場では、アジア・大洋州、欧州、北米のすべての地域で新製品の市場投入と高屈折レンズ等の製品の高付加価値化を進めて堅調に推移し、海外市場合計の売上は前年同期に比べて増加しました。特に欧州では最大市場のドイツの回復が顕著で、欧州市場全体の底上げにつながりました。
- ・その結果、部門全体で前年同期に比べて売上は増加しました。

ヘルスケア

- ・コンタクトレンズは、市場で安売り店が価格競争を続ける中、当社では、継続的な新規出店と、専門知識を活かした接客サービスの向上により集客の強化をはかり、さらに遠近両用レンズ等の高付加価値商品の販売拡大により、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ (IOL) は、軟性 (ソフト) IOL が国内外で好調に推移し、特に新製品のイエローレンズが好評で、前年同期に比べて売上が増加しました。

(3) その他 売上高： 9億2千3百万円 (前年同期比 34.0%減)

クリスタル 売上高： 4億4千3百万円 (前年同期比 53.4%減)

- ・クリスタルは、事業の再構築のために規模を縮小しており、売上は前年同期に比べて減少しました。

サービス 売上高： 4億8千万円 (前年同期比 6.9%増)

2. 当第3四半期の財政状態

・総資産 : 3,569億6千6百万円 (当第2四半期末比、 8.9%減)
・株主資本 : 2,599億2千6百万円 (同、 14.8%減)
・株主資本比率 : 72.8% (同、 5.1ポイント減)

- ・当四半期末では、当第2四半期末に比べて、現金及び預金が56,846百万円減少したため、流動資産は48,728百万円減少しました。一方、固定資産は14,447百万円増加しましたので、総資産は34,802百万円の減少となりました。負債合計は10,409百万円増加しました。株主資本は、利益剰余金は6,470百万円増加しましたが、減少要因である自己株式が63,387百万円増加したことにより、45,265百万円減少しました。

3. 当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー : 170億2千4百万円
・投資活動によるキャッシュ・フロー : 197億1千9百万円
・財務活動によるキャッシュ・フロー : 567億6千5百万円
・現金及び現金同等物期末残高 : 744億5千8百万円

- ・当四半期の営業キャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益25,962百万円と減価償却費7,103百万円を主体とし、17,024百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは次期製品対応投資を主体に19,719百万円となりました。自己株式の取得に64,006百万円、配当金の支払いに13,377百万円を支出しました。その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、当第2四半期末に比べて56,845百万円減少しました。

4. 当第4四半期の連結業績予想

前年同期比較

項目	期別	当第4四半期予想	前第4四半期	前期比増減率 (または額)
		自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	
売上高		84,976	76,938	10.4%
営業利益		23,448	19,138	22.5%
経常利益		24,399	20,440	19.4%
四半期純利益		17,895	15,118	18.4%
1株当たり四半期純利益(円)		40.52	135.18	-

- (注) 1. 予想1株当たり当期(四半期)純利益は、予想される期中平均株式数で予想当期(四半期)純利益を除いて算出しております。
2. 平成17年11月15日付をもって1株につき4株の割合による株式の分割を行ないました。これに伴い、発行済株式総数は337,047,015株増加して449,396,020株となっております。上記の1株当たり四半期純利益につきましては、前第4四半期実績は株式分割前の発行済み株式総数の112,349,005株を基準に算出してあり、当第4四半期の予想は分割後の発行済株式総数である449,396,020株を基準に算出してあります。これを、比較のために、当該株式分割が前第4四半期期首に行なわれたと仮定した場合の前第4四半期における1株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

項目	期別	当第4四半期予想	前第4四半期	前期比増減額
		自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	
1株当たり当期純利益(円)		40.52	33.79	6.73

直前四半期(当第3四半期)比較

項目	期別	当第4四半期予想	当第3四半期	前期比増減率 (または額)
		自平成18年1月1日 至平成18年3月31日	自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	
売上高		84,976	87,286	-2.6%
営業利益		23,448	27,257	-14.0%
経常利益		24,399	27,162	-10.2%
四半期純利益		17,895	20,120	-11.1%
1株当たり四半期純利益(円)		40.52	46.20	5.68

<参考：通期(平成18年3月期)の業績予想>

(単位：百万円)

項目	期別	当期予想	前期	前期比増減率 (または額)
		自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
売上高		339,000	308,172	10.0%
営業利益		100,500	84,920	18.3%
経常利益		106,000	89,525	18.4%
当期純利益		77,000	64,135	20.1%
1株当たり当期純利益(円)		174.19	578.84	-

- (注) 上記の(注)2.と同様に、1株当たり当期純利益につきまして、当期予想と前期実績との比較のために、前期実績を株式分割後の基準に合わせて表示しますと下記のとおりになります：

項目	期別	当期予想	前期	前期比増減額
		自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
1株当たり当期純利益(円)		174.19	144.71	29.48

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている平成18年3月期通期及び第4四半期の業績予想は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

(2) 四半期連結財務諸表等

1 . 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円未満切捨)

科 目	当第3四半期 平成17年12月31日現在		当第2四半期 平成17年9月30日現在		増 減		前第3四半期 平成16年12月31日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	210,235	58.9	258,963	66.1	48,728	18.8	214,539	65.0
現 金 及 び 預 金	74,458		131,304		56,846		90,925	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	83,759		77,485		6,274		77,180	
た な 卸 資 産	41,700		38,670		3,030		36,869	
繰 延 税 金 資 産	6,249		7,961		1,712		5,232	
そ の 他	5,534		4,981		553		5,775	
貸 倒 引 当 金	1,467		1,440		27		1,443	
固 定 資 産	146,657	41.1	132,210	33.7	14,447	10.9	114,971	34.9
有 形 固 定 資 産	116,385	32.6	106,630	27.2	9,755	9.1	92,954	28.2
建 物 及 び 構 築 物	28,895		26,321		2,574		23,605	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	58,181		50,528		7,653		37,486	
土 地	8,948		8,874		74		9,319	
そ の 他	20,359		20,905		546		22,542	
無 形 固 定 資 産	7,266	2.0	5,701	1.5	1,565	27.5	5,242	1.6
投 資 そ の 他 の 資 産	23,005	6.4	19,879	5.1	3,126	15.7	16,775	5.1
投 資 有 価 証 券	14,813		12,438		2,375		9,443	
繰 延 税 金 資 産	3,293		2,808		485		2,719	
そ の 他	5,203		4,941		262		5,051	
貸 倒 引 当 金	306		309		3		438	
繰 延 資 産	74	0.0	594	0.2	520	87.5	228	0.1
資 産 合 計	356,966	100.0	391,768	100.0	34,802	8.9	329,739	100.0
流 動 負 債	93,834	26.3	83,499	21.3	10,335	12.4	66,600	20.2
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	28,174		27,580		594		28,634	
コ マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー	20,000		-		20,000		-	
未 払 法 人 税 等	10,256		11,937		1,681		8,143	
賞 与 引 当 金	2,085		4,072		1,987		1,996	
そ の 他	33,317		39,908		6,591		27,825	
固 定 負 債	2,250	0.6	2,176	0.6	74	3.4	2,127	0.6
特 別 修 繕 引 当 金	757		748		9		-	
そ の 他	1,493		1,427		66		2,127	
負 債 合 計	96,085	26.9	85,676	21.9	10,409	12.1	68,727	20.8
少 数 株 主 持 分	954	0.3	901	0.2	53	5.9	855	0.3
資 本 金	6,264	1.8	6,264	1.6	-	-	6,264	1.9
資 本 剰 余 金	15,898	4.5	15,898	4.1	-	-	15,898	4.8
利 益 剰 余 金	303,597	85.0	297,127	75.8	6,470	2.2	253,154	76.8
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	82	0.0	71	0.0	11	15.5	41	0.0
為 替 換 算 調 整 勘 定	4,812	1.3	6,830	1.7	11,642	-	7,012	2.1
自 己 株 式	70,727	19.8	7,340	1.9	63,387	863.6	8,189	2.5
資 本 合 計	259,926	72.8	305,191	77.9	45,265	14.8	260,157	78.9
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	356,966	100.0	391,768	100.0	34,802	8.9	329,739	100.0

(注)

	当第3四半期	当第2四半期	前第3四半期
1 . 有形固定資産の減価償却累計額	176,548 百万円	175,390 百万円	162,795 百万円
2 . 保証債務	2,209 百万円	1,640 百万円	1,230 百万円
3 . 自己株式数	19,123,407 株	900,605 株	1,006,092 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日		前第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日		増 減		当第2四半期 自平成17年7月1日 至平成17年9月30日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	金 額	百分比 (%)
	売 上 高	87,286	100.0	77,786	100.0	9,500	12.2	84,961
売 上 原 価	40,830	46.8	39,491	50.8	1,339	3.4	44,291	52.1
売 上 総 利 益	46,456	53.2	38,295	49.2	8,161	21.3	40,669	47.9
販売費及び一般管理費	19,198	22.0	16,643	21.4	2,555	15.4	15,930	18.7
営 業 利 益	27,257	31.2	21,652	27.8	5,605	25.9	24,740	29.1
営 業 外 収 益	759	0.9	1,828	2.4	1,069	58.5	2,757	3.2
受 取 利 息	482		264		218		557	
為 替 差 益	-		-		-		1,191	
持分法による投資利益	110		1,304		1,194		645	
そ の 他	167		260		93		364	
営 業 外 費 用	855	1.0	1,166	1.5	311	26.7	523	0.6
支 払 利 息	31		23		8		4	
売 上 割 引	177		126		51		172	
為 替 差 損	288		630		342		-	
そ の 他	358		387		29	172	348	
経 常 利 益	27,162	31.1	22,314	28.7	4,848	21.7	26,974	31.7
特 別 利 益	319	0.4	103	0.1	216	209.7	1,415	1.7
固 定 資 産 売 却 益	15		45		30		24	
そ の 他	305		57		248		1,391	
特 別 損 失	1,518	1.7	869	1.1	649	74.7	4,894	5.8
減 損 損 失	320		26		294		124	
退 職 加 算 金	383		40		343		851	
固 定 資 産 処 分 損	178		310		132		203	
環 境 整 備 費	47		86		39		3,538	
そ の 他	591		407		184		178	
税金等調整前四半期純利益	25,963	29.7	21,548	27.7	4,415	20.5	23,494	27.7
法人税、住民税及び事業税	4,422	5.1	3,888	5.0	534	13.7	7,713	9.1
法 人 税 等 調 整 額	1,388	1.6	1,506	1.9	118	7.8	2,850	3.4
少 数 株 主 利 益	30	0.0	30	0.1	0	0.0	37	0.0
四 半 期 純 利 益	20,120	23.1	16,123	20.7	3,997	24.8	18,596	21.9
1株当たり四半期純利益	46.20 円		144.82 円		98.62 円		166.88 円	

(注)

- 1株当たり四半期純利益の大幅な減少は、当四半期中に株式分割を実施し発行済株式総数が大幅に増加したことによるものです。詳細につきましては、次頁の注をご参照ください。
- 在外連結子会社の売上高の換算に関する事項

(1)当四半期の売上高・損益を、前年同期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当四半期レートで換算	前年同期のレートで換算	差 額
売 上 高	87,286 百万円	85,363 百万円	1,923 百万円
営 業 利 益	27,257 百万円	25,908 百万円	1,349 百万円
経 常 利 益	27,162 百万円	25,854 百万円	1,308 百万円
四 半 期 純 利 益	20,120 百万円	18,899 百万円	1,221 百万円

(2)主要通貨の換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当四半期為替レート	前年同期為替レート	変 動 率	当第2四半期為替レート
USドル US\$	117.83 円	104.52 円	-12.7% (円安)	112.35 円
ユーロ EURO	140.14 円	137.95 円	-1.6% (円安)	136.23 円
タイ・パーツ BAH T	2.87 円	2.62 円	-9.5% (円安)	2.71 円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

3. 重要な後発事象
該当する事項はありません。

[株式の分割に係る注記]

平成17年7月20日開催の取締役会の決議に基づき、平成17年11月15日付をもって当社普通株式1株につき4株の割合による株式の分割を行いました。

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 株式分割前の当社発行済株式総数 | 112,349,005株 |
| 2. 今回の分割により増加した株式数 | 337,047,015株 |
| 3. 株式分割後の当社発行済株式総数 | 449,396,020株 |

なお、当四半期の1株当たり情報は、当該株式分割が当期首に行なわれたものとして算出しております。また、本資料中の財務諸表における前第3四半期および当第2四半期の1株当たり情報は遡及修正を行っておりませんが、参考として、当該株式分割が、前第3四半期および当第2四半期それぞれの期首において行なわれたと仮定した場合における1株当たり情報は以下のとおりであります：

(単位：円、少数第2位未満切捨)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	当第2四半期
	自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	自平成16年10月1日 至平成16年12月31日		自平成17年7月1日 至平成17年9月30日
1株当たり株主資本	604.09円	584.13円	19.96円	684.60円
1株当たり四半期純利益	46.20円	36.20円	10.00円	41.72円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	46.01円	36.12円	9.89円	41.57円

[自己株式の取得に係る注記]

平成17年10月20日開催の取締役会の決議により、商法第211条の3第1項第2号の規定に基づく自己株式の取得を実施いたしました。詳細は以下のとおりです：

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 1. 取得期間 | 平成17年11月15日から平成17年12月1日まで(約定ベース) |
| 2. 取得株式数 | 15,686,800株 |
| 3. 取得総額 | 63,999,973,000円 |
| 4. 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

(ご参考) 平成17年10月20日開催の当社取締役会における決議の内容

取得する株式の種類	当社普通株式
取得する株式の総数	1,600万株(上限)(株式分割実施後の株数)
株式の取得価額の総額	640億円(上限)
取得期間	平成17年10月21日から平成17年12月20日まで

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

	科 目	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	前第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	増 減	当第2四半期 自平成17年7月1日 至平成17年9月30日
資本剰余金の部	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	. 資本剰余金増加高	-	-	-	-
	. 資本剰余金減少高	-	-	-	-
	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	. 利益剰余金期首残高	297,127	243,722	53,405	278,545
	. 利益剰余金増加高	20,120	16,123	3,997	18,596
	四半期純利益	20,120	16,123	3,997	18,596
	. 利益剰余金減少高	13,651	6,693	6,958	14
	1. 配当金	13,374	6,678	6,696	-
	2. 自己株式処分差損	278	14	264	14
	. 利益剰余金期末残高	303,597	253,154	50,443	297,127

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項目	期 別		増 減 金 額	当第2四半期 自平成17年7月1日 至平成17年9月30日 金 額
	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日 金 額	前第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日 金 額		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益	25,962	21,548	4,414	23,494
減価償却費	7,103	5,341	1,762	5,928
減損損失	319	26	293	124
貸倒引当金の増加額又は減少額()	0	20	20	90
賞与引当金の増加額又は減少額()	1,995	1,838	157	1,997
特別修繕引当金の増加額又は減少額()	8	67	59	64
受取利息及び受取配当金	482	266	216	558
支払利息	31	23	8	3
為替差損又は為替差益()	323	168	491	153
持分法による投資利益	109	1,304	1,195	645
固定資産売却益	14	45	31	23
固定資産処分損	177	310	133	202
その他の	262	89	351	2,183
売上債権の増加額	5,719	4,142	1,577	1,844
たな卸資産の増加額	1,587	1,737	150	612
その他流動資産の減少額又は増加額()	935	302	1,237	458
仕入債務の増加額	264	1,198	934	1,461
未払消費税等の減少額	234	303	69	713
その他流動負債の増加額	615	541	74	2,386
小計	22,817	19,958	2,859	29,986
利息及び配当金の受取額	507	242	265	619
利息の支払額	11	19	8	2
法人税等の支払額	6,288	7,578	1,290	801
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,024	12,602	4,422	29,802
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	16,493	9,363	7,130	8,335
有形固定資産の売却による収入	65	86	21	144
投資有価証券の取得による支出	1,532	-	1,532	-
貸付による支出	0	32	32	-
貸付金の回収による収入	33	71	38	11
その他投資に関する支出	1,819	1,126	693	925
その他投資に関する収入	28	79	51	1,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,719	10,284	9,435	7,892
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出() (純額)	20,000	-	20,000	207
長期借入金の返済による支出	-	150	150	-
自己株式の取得による支出	64,006	16	63,990	12
自己株式の売却による収入	618	311	307	309
親会社による配当金の支払額	13,377	6,682	6,695	-
少数株主への配当金の支払額	-	-	-	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	56,765	6,537	50,228	88
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,614	483	2,131	2,307
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	56,845	3,735	53,110	24,305
現金及び現金同等物期首残高	131,304	94,660	36,644	106,998
現金及び現金同等物期末残高	74,458	90,925	16,467	131,304

(注)

1. 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

2. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額は以下のとおりです：

	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
現金及び預金勘定	74,458	90,925	131,304
現金及び現金同等物	74,458	90,925	131,304

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 63社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC., HOYA HOLDINGS N.V.,
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社、HOYAヘルシア株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 6社 (うち、持分法適用会社数 1社 = NHテックガラス株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

a. 前第3四半期末(平成16年12月末)との比較 = 6社増加

- ・ 新規設立により6社増加
 - ・ HOYA LENS OF NEW ORLEANS, INC. (米国)
 - ・ HOYA MEDICAL EUROPE GMBH. (ドイツ)
 - ・ HOYA HEALTHCARE (SHANGHAI) CO., LTD. (中国)
 - ・ HOYA CANDEO OPTRONICS KOREA CO., LTD. (韓国)
 - ・ VISION MEMBRANE TECHNOLOGIES, INC. (米国)
 - ・ その他1社(海外)

b. 当第2四半期末(平成17年9月末)との比較 = 3社増加

- ・ 新規設立により3社増加
 - ・ HOYA HEALTHCARE (SHANGHAI) CO., LTD. (中国)
 - ・ HOYA CANDEO OPTRONICS KOREA CO., LTD. (韓国)
 - ・ VISION MEMBRANE TECHNOLOGIES, INC. (米国)

ロ. 持分法適用会社 :

a. 前第3四半期末(平成16年12月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

b. 当第2四半期末(平成17年9月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

	当第3四半期 平成17年12月31日現在	前第3四半期 平成16年12月31日現在	増 減	当第2四半期 平成17年9月30日現在
連結子会社数	63 (国内6、海外57)	57 (国内6、海外51)	+6 (国内-、海外+6)	60 (国内6、海外54)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)
関連会社数	6 (国内5、海外1)	5 (国内5、海外-)	+1 (国内-、海外+1)	5 (国内5、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(1) (国内1、海外-)
合計 (うち持分法適用会社数)	69社 (1社)	62社 (1社)	+7 (-)	65社 (1社)

会計方針の変更 : 該当事項はありません。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)			当第2四半期 (平成17年9月30日現在)			前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	1,692	1,870	177	159	327	167	159	290	131
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1,692	1,870	177	159	327	167	159	290	131

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		当第2四半期 (平成17年9月30日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		11,650		11,117		8,881
計		11,650		11,117		8,881
(3)その他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		1,016		261		271
その他		276		732		-
計		1,292		993		271

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等

該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円未満切捨)

(1) 流動の部	当第3四半期	当第2四半期	前第3四半期
	平成17年 12月31日現在	平成17年 9月30日現在	平成16年 12月31日現在
繰延税金資産			
たな卸資産未実現利益	2,049	2,277	1,952
環境整備費否認額	1,414	1,753	-
賞与引当金否認額	801	1,564	778
未払事業税否認額	418	777	391
減価償却損金算入限度超過額	-	-	595
その他	1,564	1,589	1,513
繰延税金資産 小計	6,249	7,961	5,232
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,938	2,005	1,927
減損損失否認額	877	748	858
貸倒引当金損金算入限度超過額	109	115	153
その他	1,275	845	727
繰延税金資産 合計	4,201	3,715	3,666
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	415	423	445
特別償却準備金	293	277	308
その他有価証券評価差額金	33	40	27
その他	165	165	165
繰延税金負債 合計	907	906	947
繰延税金資産の純額	3,293	2,808	2,719

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
	自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	自平成17年7月1日 至平成17年9月30日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	40.4 %	40.4 %	40.4 %
海外連結子会社の税率差異	18.0	14.0	19.1
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3	0.3	0.2
住民税均等割等	0.1	0.1	0.1
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.0	0.3	0.3
受取配当金等連結消去に伴う影響額	0.0	0.3	0.4
持分法による投資利益	0.2	2.4	1.1
試験研究費等の特別税額控除	0.4	0.8	0.5
その他	0.2	1.4	0.5
税効果会計適用後の法人税等の負担率	22.4	25.0	20.7

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

従来、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用しておりましたが、平成15年3月期第3四半期において退職一時金制度を廃止しました。厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、結了手続きを進めておりましたが、前期の平成16年5月26日に厚生労働大臣より清算結了の承認を得ました。

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

該当事項はありません。

	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	前第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	当第2四半期 自平成17年7月1日 至平成17年9月30日
(2) 退職給付費用の内訳			
退職加算金	383	40	851
退職給付費用	383	40	851

(3) 退職給付債務等の計算基礎

記載すべき事項はありません。

[固定資産の減損に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

当社は、ビジネス・ユニットを基準として、資産のグループ化を行っており、以下の資産グループについて減損処理をしております。

クリスタル部門における武蔵工場等

場 所	用 途	種 類
埼玉県入間市	クリスタル製造設備等	機械装置等

クリスタル部門は、市場の低迷により個人需要・法人向けギフトともに落ち込みが大きいため、同部門に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第3四半期 自平成17年10月1日 至平成17年12月31日	前第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	当第2四半期 自平成17年7月1日 至平成17年9月30日
機械装置他	320	26	124
計	320	26	124

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5%で割り引いて算定しております。

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

期別 科目	セグメント	当第3四半期：自平成17年10月1日 至 平成17年12月31日								
		情報・通信		アイケア		その他		計	消去又は 全社	連結
		ILK ワテックス	ホニクス	ビジョニア	ヘルシア	クリスル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高		48,842	2,451	26,155	8,916	443	480	87,286	-	87,286
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		74	59	3	1	10	1,033	1,174	(1,174)	-
計		48,915	2,510	26,152	8,915	454	1,514	88,460	(1,174)	87,286
営業費用		29,471	2,209	20,433	7,040	174	1,339	60,666	(637)	60,029
営業利益		19,444	302	5,719	1,876	278	175	27,793	(536)	27,257
営業利益率(%)		39.8%	12.0%	21.9%	21.0%	61.2%	11.6%	31.4%	-	31.2%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		205,710	7,502	98,581	18,417	1,169	3,262	334,643	22,323	356,966
減価償却費		5,169	27	1,654	225	0	13	7,090	13	7,103
減損損失		-	-	-	-	320	-	320	-	320
資本的支出		11,386	88	2,508	796	293	3	15,077	-	15,077
研究開発費		2,109	263	671	256	2	-	3,302	-	3,302
従業員数(名)		15,949	188	6,847	713	93	212	24,002	50	24,052

期別 科目	セグメント	前第3四半期：自平成16年10月1日 至 平成16年12月31日								
		情報・通信		アイケア		その他		計	消去又は 全社	連結
		ILK ワテックス	ホニクス	ビジョニア	ヘルシア	クリスル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高		42,214	2,558	23,806	7,807	950	449	77,786	-	77,786
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		167	71	14	0	16	1,304	1,574	(1,574)	-
計		42,381	2,629	23,821	7,807	966	1,754	79,361	(1,574)	77,786
営業費用		26,573	2,462	19,046	6,097	1,096	1,554	56,830	(696)	56,134
営業利益又は営業損失()		15,808	166	4,775	1,709	129	200	22,530	(878)	21,652
営業利益率(%)		37.3%	6.4%	20.1%	21.9%	-13.4%	11.4%	28.4%	-	27.8%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		164,117	8,336	91,024	21,322	2,198	3,068	290,067	39,672	329,739
減価償却費		3,590	36	1,430	164	-	12	5,235	106	5,341
減損損失		-	-	-	-	26	-	26	-	26
資本的支出		12,155	53	1,851	265	26	0	14,351	6	14,357
研究開発費		2,550	217	533	75	5	-	3,383	-	3,383
従業員数(名)		13,372	88	6,200	582	176	259	20,677	55	20,732

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減								
		情報・通信		アイケア		その他		計	消去又は 全社	連結
		ILK ワテックス	ホニクス	ビジョニア	ヘルシア	クリスル	サービス			
売上高	増減額									
(1)外部顧客に対する売上高増減額		6,628	107	2,349	1,109	507	31	9,500	-	9,500
外部売上高の増減率(%)		15.7%	-4.2%	9.9%	14.2%	-53.4%	6.9%	12.2%	-	12.2%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		93	12	17	1	6	271	400	400	-
計		6,534	119	2,331	1,108	512	240	9,099	400	9,500
営業費用増減額		2,898	253	1,387	943	922	215	3,836	59	3,895
営業損益額増減額		3,636	136	944	167	407	25	5,263	342	5,605
営業損益の増減率(%)		23.0%	81.9%	19.8%	9.8%	-	-12.5%	23.4%	-	25.9%
営業利益率の増減(ポイント)		2.5	5.6	1.8	0.8	74.6	0.2	3.0	-	3.4
資産	増減額	41,593	834	7,557	2,905	1,029	194	44,576	17,349	27,227
減価償却費	増減額	1,579	9	224	61	-	1	1,855	93	1,762
減損損失	増減額	-	-	-	-	294	-	294	-	294
資本的支出	増減額	769	35	657	531	267	3	726	6	720
研究開発費	増減額	441	46	138	181	3	-	81	-	81
従業員数(名)	増減数	2,577	100	647	131	83	47	3,325	5	3,320

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ -optics	半導体用フォトマスク・マスクランクス、液晶用マスク・液晶部品、 HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連製品
	ホコクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム
アイケア	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
	その他	クリスタル ガラス製品
その他	サービス	情報システムの構築、業務請負

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第3四半期 525百万円

前第3四半期 630百万円

であり、その主なものは、本社部門並びに海外の地域本社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第3四半期 28,776百万円

前第3四半期 53,194百万円

であり、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外の地域本社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

科目	セグメント	期別						
		当第3四半期：自平成17年10月1日					至平成17年12月31日	
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		61,326	9,025	10,243	6,692	87,286	-	87,286
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		6,931	91	173	33,234	40,430	(40,430)	-
計		68,257	9,115	10,416	39,926	127,716	(40,430)	87,286
営業費用		58,675	8,503	8,849	26,293	102,320	(42,291)	60,029
営業利益		9,582	613	1,568	13,633	25,396	1,862	27,257
営業利益率 (%)		14.0%	6.7%	15.1%	34.1%	19.9%	-	31.2%
2. 資産		172,257	21,002	51,118	148,290	392,669	(35,703)	356,966

科目	セグメント	期別						
		前第3四半期：自平成16年10月1日					至平成16年12月31日	
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		58,128	7,713	8,952	2,993	77,786	-	77,786
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,911	27	60	23,110	28,110	(28,110)	-
計		63,039	7,741	9,012	26,104	105,896	(28,110)	77,786
営業費用		52,221	7,878	7,133	17,798	85,032	(28,898)	56,134
営業利益又は営業損失()		10,817	137	1,878	8,305	20,864	788	21,652
営業利益率 (%)		17.2%	-1.8%	20.8%	31.8%	19.7%	-	27.8%
2. 資産		175,708	19,001	31,355	99,470	325,535	4,204	329,739

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	増減額							
(1)外部顧客に対する売上高	増減額	3,198	1,312	1,291	3,699	9,500	-	9,500
	外部売上高増減率 (%)	5.5%	17.0%	14.4%	123.6%	12.2%	-	12.2%
(2)セグメント間売上高又は振替高	増減額	2,020	64	113	10,124	12,320	(12,320)	-
計		5,218	1,374	1,404	13,822	21,820	(12,320)	9,500
営業費用	増減額	6,454	625	1,716	8,495	17,288	(13,393)	3,895
	営業利益額増減額	1,235	750	310	5,328	4,532	1,074	5,605
	営業利益額増減率 (%)	-11.4%	-547.4%	-16.5%	64.2%	21.7%	-	25.9%
資産	増減額	3,451	2,001	19,763	48,820	67,134	39,907	27,227

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第3四半期 455百万円、

前第3四半期 465百万円、

であり、その主なものは、本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第3四半期 69,332百万円、

前第3四半期 47,887百万円、

であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(単位：百万円)

期別 科目 \ セグメント	当第3四半期 自 平成17年10月1日 至 平成17年12月31日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	10,025	10,747	23,502	2	44,275
連結売上高	87,286				
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.5%	12.3%	26.9%	0.0%	50.7%
海外売上高における 地域別の割合(%)	22.6%	24.3%	53.1%	0.0%	100.0%

期別 科目 \ セグメント	前第3四半期 自 平成16年10月1日 至 平成16年12月31日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	10,933	9,463	15,542	2	35,940
連結売上高	77,786				
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.0%	12.2%	20.0%	0.0%	46.2%
海外売上高における 地域別の割合(%)	30.4%	26.3%	43.3%	0.0%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目 \ セグメント	増 減				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高増減額	908	1,284	7,960	0	8,335
連結売上高増減額	9,500				
海外売上高増減率(%)	-8.3%	13.6%	51.2%	-	23.2%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・・・・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・・・・・・北米：米国、カナダ等
欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位 : 百万円)

分野・事業別	期 別	当第3四半期		前第3四半期		増 減		当第2四半期	
		自 平成17年10月 1日 至 平成17年12月31日		自 平成16年10月 1日 至 平成16年12月31日				自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日	
		金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	23,393	47.9	22,329	52.9	1,064	4.8	24,189	51.7
	海 外	25,449	52.1	19,885	47.1	5,564	28.0	22,595	48.3
	エレクトロオプティクス	48,842	56.0	42,214	54.3	6,628	15.7	46,784	55.1
	国 内	1,400	57.1	1,581	61.8	181	11.4	1,286	51.2
	海 外	1,051	42.9	977	38.2	74	7.6	1,226	48.8
	ホトニクス	2,451	2.8	2,558	3.3	107	4.2	2,512	2.9
	国 内	24,792	48.3	23,911	53.4	881	3.7	25,475	51.7
	海 外	26,500	51.7	20,862	46.6	5,638	27.0	23,822	48.3
	情報・通信	51,293	58.8	44,773	57.6	6,520	14.6	49,297	58.0
	国 内	8,811	33.7	9,074	38.1	263	2.9	9,538	37.2
	海 外	17,344	66.3	14,732	61.9	2,612	17.7	16,069	62.8
	ビジョンケア	26,155	30.0	23,806	30.6	2,349	9.9	25,607	30.1
	国 内	8,565	96.1	7,622	97.6	943	12.4	8,837	97.3
	海 外	350	3.9	185	2.4	165	89.2	242	2.7
	ヘルスケア	8,916	10.2	7,807	10.0	1,109	14.2	9,079	10.7
	国 内	17,377	49.5	16,696	52.8	681	4.1	18,375	53.0
	海 外	17,693	50.5	14,917	47.2	2,776	18.6	16,311	47.0
	ア イ ケ ア	35,070	40.2	31,614	40.6	3,456	10.9	34,686	40.8
	国 内	361	81.5	789	83.1	428	54.2	332	69.2
	海 外	81	18.5	161	16.9	80	49.7	148	30.8
	クリスタル	443	0.5	950	1.2	507	53.4	480	0.6
	国 内	480	100.0	449	100.0	31	6.9	498	100.0
	海 外	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス	480	0.5	449	0.6	31	6.9	498	0.6
	国 内	842	91.2	1,238	88.5	396	32.0	830	84.9
	海 外	81	8.8	161	11.5	80	49.7	148	15.1
	そ の 他	923	1.0	1,399	1.8	476	34.0	978	1.2
	国 内	43,011	49.3	41,846	53.8	1,165	2.8	44,680	52.6
	海 外	44,275	50.7	35,940	46.2	8,335	23.2	40,281	47.4
合 計		87,286	100.0	77,786	100.0	9,500	12.2	84,961	100.0